

基調報告

コンソ配信授業 『新聞と私たちの社会』

加藤 鉦三
信州大学

新聞と私たちの社会

どんな授業？

- ・ 信濃毎日新聞社様 提供
- ・ 2回で1クール

1週目： 講演を聞く準備のグループワーク

2週目： 講演を聞く

講演者は信濃毎日新聞社から
新聞の様々な面を8回で

新聞と私たちの社会

どんな授業？

- ・ 受講生の課題

「くらし面」において、新聞を作る側は、次の4点について、伝え方という点でそれぞれどのような工夫をしていますか。

- ・ 生活者の目線、わかりやすさ
- ・ くらしに役立つ情報
- ・ 社会事象との連動
- ・ 読者との双方向性

「くらし面」の使命・機能から説明しなさい。

この課題は、次の採点基準を指針として、2段落構成で500字以上700字以内で書きなさい。なお、この課題はあなたの意見を求めているのではなく、どのような講演内容であったのか、を問うていることに注意しなさい。また、各段落の内容の完成度はもとより、レポート全体としての論の運びや一貫性を意識して書きなさい。

新聞と私たちの社会

どんな授業？

- ・ 課題レポートを書くために

1週目： グループワークをする

2週目： 採点基準で示されている「求められる内容」を講演から聞き取る

講演で触れられなければ質問する

新聞と私たちの社会

採点基準の例

■ 第1段落(2点)

2点 ①「くらし面」の使命・機能が何であるのかが講演の内容に従って段落の冒頭で端的に説明されており、②それに続く部分でその主張(つまり、回答する者が「くらし面」の使命・機能であると考えるところのもの)を支える内容(つまりその主張の根拠となるもの)が講演に従って適切に説明されている。

1点 ①、②のうち1つの要素が全うされている

0点 ①、②のうち1つも全うされていない

課題レポートの添削例

欲し何が必要としているかを探り、分かりやすく噛み砕いた内容にするよう努めている。「暮らしに役立つ情報」では、日常生活に役立つ情報を老若男女の誰もが理解できるように、イラストや図表を配して生活提案をしている。「社会事象との連動」については、社会と生活が連動して互いに様々な影響を及ぼし合っているものの中から、読者が求める情報を採り取りあげている。そして「読者との双方向性」としては専門情報だけに頼らず、読者とキャッチボールのようなやりとりをしながら、あらゆる方向を模索して議論の場をつくっている。「くらし面の課題は社会構造の変革により個々の生活が多様化の道をたどっているため、今後どのようにアプローチしていけばよいかということである。」(本文 689文字)

0点 ■全体の一貫性(1点)

1点 レポート全体としての論の運びや一貫性に問題がない

0点 レポート全体としての論の運びや一貫性に問題がある

なお、今回の課題では、この観点では、【第2段落の4つの内容の一つずつが、第一

段落で書いた使命・機能を踏まえて書いているかどうか】を特に重視します。

1点 ■第1段落(2点)

2点 ①「くらし面」の使命・機能が何であるのかが講演の内容に従って段落の冒頭

で端的に説明されており、②それに続く部分でその主張(つまり、回答する者が「くらし面」の使命・機能であると考えるところのもの)を支える内容(つまりその主張の根拠となるもの)が講演に従って適切に説明されている。

コメント [4]: ×用語の意味や使い方に基本的な誤りがある。「生活提案をする」という言い方はしません。

コメント [4]: 要点ははしゃげませんが、これは求められていない情報なので不要です。

コメント [4]: これができている。

コメント [4]: これがかけていません。

新聞と私たちの社会

履修登録者数

信州大松本キャンパス：36名
信州大学某学部キャンパス：2名
A大学：2名
B大学：6名

新聞と私たちの社会 テーマ

1) テーマ

遠隔講義でゼミ形式の授業は可能か？ ⇒ **可能**

「ゼミ形式の授業」のゆるい定義

- ・教員の講義部分がとても少ない
- ・授業は受講生のワーク中心
- ・学生に求められるのは「発言」と「考えること」

新聞と私たちの社会 何が困ったか

2) 遠隔講義独特の内容・課題

・何が困ったか

受講生のレベルについて、大学間格差がある
キャンパスを超えたグループワークはうまくい
かない

マイクを使ってのやり取りで生じるタイムラグ
(特に相手が複数の女子学生の場合にありがちな、「どうし
よう」と譲り合いの儀式)

新聞と私たちの社会 何を工夫したか

2) 遠隔講義独特の内容・課題

・何を工夫したか

eChesを文字通りプラットフォームとして利
用した

資料配布と課題管理

eChes画面

14 新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。 □

各自プリントアウトして授業に持参下さい。書き込んだり、グループ内の人と共有をするので、パソコンの画面上ではワークを進めることができません。

【重要！】
課題の[原因-結果-事例]の3点セットですが、先ほど言いましたように、
・[原因]は、①スポーツは地域密着型がトレンドであること、②オリンピック(の
ような大きな大会)はテレビの都合で左右される、③の通りだけを教えてください。
それ以外の[原因]を考えると話が不必要に軽くなります。
・[事例]は、課題の問題文からすれば「取材活動」でなければなりません、それ
では難しいので、本日の講演で紹介された新聞記事の内容であって構いません。
もちろん文字通りの「取材活動」でも構いません。

📄 1月7日の課題
📄 1月7日の課題
📄 2004081103
📄 2004070133
📄 2004063025
📄 2004062923
📄 1996072835
📄 2010110218
📄 1月7日のレジュメ

新聞と私たちの社会 何がうまくいったか

2) 遠隔講義独特の内容・課題

・何がうまくいったか

同一キャンパス内でのグループワーク→発
表という流れは結構普通にできる

素朴な疑問：むしろ、遠隔講義では講義もの
方が難しいのでは？

遠隔キャンパスの学生がもたない？
注意しにくい

新聞と私たちの社会 遠隔講義ならではの
のメリット

2) 遠隔講義独特の内容・課題

・遠隔講義ならではのメリット

「本来ならば開講キャンパスに通わなけれ

ばならないのに、**通わなく
ても受講できる**」

新聞と私たちの社会 遠隔講義ならではの
の難しさ

2) 遠隔講義独特の内容・課題

・遠隔講義ならではの難しさ

違うキャンパス間での受講生同士のやり取り
は想像以上に難しい

(ただし、同じ教室のいる学生・グループ同士でもそれは十分に難しいのだが)

理由: 1. マイクを持った時の妙な『改まり感』

2. タイムラグによるターンテイキング

の難しさ